

八夕 日刊 磐城時報

編輯部 石城郡平町新屋町十四  
印刷部 石城郡平町新屋町十四  
發行部 石城郡平町新屋町十四  
電話 磐城時報社  
廣告料 一行十四字 金五拾錢  
印刷料 一行十四字 金五拾錢  
日刊 (日曜) 祭日 休刊

に依る石城地方の日用品物價は  
次の如く舊臘物價と對比して些  
かの高低もない。  
▲白米一石十九圓五十錢、同  
一石一圓二錢五厘、三石一圓二  
等二十一錢、三石二十錢、白  
麥一石一圓二十錢、平麥二十二  
錢、味噌一貫七十五錢、醬  
油一升六十錢、清酒一升一圓  
▲炭一貫、丸米三十三錢、割  
二十六錢、雜米二十八錢、砂  
糖百斤上白十五錢、赤十三錢  
豚百斤四十錢、並三十錢、牛  
上五十錢、並三十錢

解散は廿一日頃か

少壯組の第一線に立つて  
飽くまで解散運動  
歸省中の比佐代議士談

石城郡湯本町に歸省中の代議士  
比佐昌平氏は豫定よりも早く十  
日頃上京、少壯組の第一線に立  
つて議會即時解散の猛運動を起  
すことになつた、氏は語る。  
今議會の解散は憲政の定石とい  
ふべく、濱口首相も既に決  
意してゐると思ふ、解散期日  
は廿一日か遅くも廿二日、年  
末歸省に際して江木鐵相に面

接し政友會の陰謀に乗るな  
れと強硬な意見を述べて来た  
が、若し政友會にあくまで戰  
意なく逃げ廻つてゐるを幸ひ  
政府が一時の偷安をむさばる  
やうな形勢が見えたならばこ  
の時、先年の若槻内閣支持聯  
盟を本手にまたく、少壯組を  
勧誘して内閣案を提出し、敵  
の膽を奪ひ一舉に解散に導く  
方法を考へてゐる。

年あらたまれど  
不景氣は變らず

新春書入時といふに  
寂しい平町の商店

不景氣と緊縮風の吹きまくる杜絶でない、松の内七日間の玉  
中に越年した石城地方の昨今は高も昨年よりは幾分増加して  
依然として不景氣風が吹き漂つて、御祝儀玉は平年の約半分と  
て新春とは言へ何等目ぼしい活言ふから不景氣である事は先づ  
氣も呈してゐない、例年歳末か、鎌田遊廓、南町の魔  
ら新春にかけて平町の商店を賑はすも御多分に漏れず不景氣  
はす大賣出しも沙汰止みになるを喘いでゐるもの、此處には  
程の寂しさから止むを得ない二旬後に迫つてゐる舊正月を控  
へても平町商店街の不況を察してゐるに未だ多少の裕があ  
振りは全く絶頂に達してゐる、新春氣分も次第に薄らい  
花柳界方面は流石に年一回の書で行くのに連れてまた不景氣風  
入時だけあつて舊臘中の不景氣と緊縮風がどんな猛威で吹き荒  
とは打つて變り晴衣に裝ひ凝られるやら炭礦、漁村、農村には  
した藝妓の駆歩く姿も珍らしくまだ木枯らし氣分が失せてはゐる、

平町の物價

問題の金解禁を目前に控えて地  
方財界は一般に極度の緊張を續  
けながら越年したが、物價は依  
然として台の状態を豫想さ  
れた激動も見ず金解禁に直  
るもの、如く、平町後場調査

盛會を豫想される  
三縣議慰勞會

十二日谷口樓に開く

石城政友會では過般の縣會に明治三十五年私立日本法律學校  
於て多數黨である民政黨を向ふを卒へ直ちに土浦裁判所を振  
に廻し飽くまで惡戦苦闘を續けり出しに大正十年八月より福島  
た石城郡選出縣議員鈴木辰三地方裁判所豫備係となり同地  
郎、山崎吉平、古川傳一三氏の方の空前の疑獄事件を審理し昭  
勞をねぎらふ事となり来る十二和二年八月秋田地方裁判所の部  
日午後一時から平町旗亭谷口樓長に轉じ今日に及んだもので今  
で三縣議の慰勞會を開く事になつた、當日は石城郡各方面か  
つたが、當日は石城郡各方面か居た故郷が近いと云ふ關係上非  
ら出席者多數ある見込みで盛會常々喜んでゐる。

中島判事  
けふ着任

平區裁判所監督判事の後任は秋  
田地方裁判所判事部長中島十藏  
氏と決した旨既報の如くである  
たので五日午前十時より除幕式  
時秋田驛發列車で來任の筈であ  
り來賓八十余名に達し頗る盛  
を感してゐる向きもあるやうで

所謂三業方面の  
取締規則が改正

十二時以後の營業は出來ぬ  
酌婦の張店も禁止

藝妓置屋業、料理店、飲食店、  
待合茶屋、酌婦、女給の取締規  
則は十二月二十七日から徹底的  
に改正され即日發布と同時に施  
行される事になつたので、平  
察署では八日前十時から藝妓  
置屋業、正午から料理店、飲  
店業、午後二時から酌婦、女給  
を夫々平署に集め荒井署長から  
改正要點について詳細な説明が  
あり將來新規則によつて取締  
旨嚴達したが改正規則の要點は  
一、藝妓置屋業の規則は藝妓の  
優遇といふ点に重きをおいて  
改正したもので賃借の収支明  
細書を作製し毎月監督官廳の  
檢閲をうくるやうになつた外  
十二時以後の營業は絶対禁止  
され、十二時以後に出入すれ  
ば處罰されるやうになつた。  
二、料理店、待合茶屋に於ては  
十二時以後の營業を禁せられ  
飲食店には酌婦を置く事な  
なつたから南町附近の飲食店  
は全部料理屋組合に加入する  
ので、自然南町附近と南町  
附近の料理店、飲食店は同一  
の取締りをうける事になつた  
三、酌婦、女給は全部鑑札を要  
し藝妓同様外泊に際しては監  
督官廳の許可を要する事にな  
つた。  
四、カフェー、バーは料理店に  
準ずるけれども、ピアノ、蓄  
音器以外の音楽、放歌等は絶  
對禁止される。  
五、酌婦の張店は絶対に禁せら  
れた。  
六、藝妓の張店は絶対に禁せら  
れた。  
七、この結果相當恐慌  
を感じてゐる向きもあるやうで

磐城青年同盟  
辯論研究會

石城郡に於ける唯一の青年政治  
結社である磐城青年同盟會では  
舊臘中幹部會を開き協議の結果  
遊説部を設置したがこの遊説部  
の第一回辯論研究會を五日午後  
六時から石城郡四倉町に於て開  
催十数名がそれ、熱辯を振る  
つたが来る十五日再び第二回  
の辯論研究會を開催する由。

社告

工場の都合で数日間記事削減  
を余儀なくされましたから御  
諒承願ひます。

磐城時報社

珍らしい  
不動産窃盜

石城郡好間村新田吉田富が平  
町七軒町砂利採取夫櫻井菊藏を  
相手取つてこの程平署に告訴し  
た事件は振るつてゐる、理由は  
斯うである。  
告訴人吉田所有の好間川沿岸  
の田地は昨秋の洪水で堤防欠  
潰したため砂利を押し流され  
一面砂利置場の状態となつた  
のを奇貨として被告訴人櫻井  
が無断で該砂利を採取し始め  
たので再三これが中止を迫つ  
たが頑として應ぜずために欠  
潰口より水が流れ込み附近一  
帯が川の如くなる恐れがあり  
あたかも田を直接盗まれたも  
同様な結果を招來するので立

時報文藝

伊東真砂常  
一、來る人も無きと思へる山  
の墓にも淋し秋は暮れ行く  
二、木枯の野面吹き過ぐ荒小路  
我淋しさに訪ふ里の夕暮  
三、木がらしの吹きすすみ行く  
廣野道衣ひるげつ旅僧の行く  
四、よよ焼けし野を只一人たす  
ぬれば野ばら残せる霜寒き朝  
五、馬ひきて落葉ふみつ、歸る  
子の顔にもわびし秋は暮れ行

原町通信

新任署長歓迎會  
新任署長村野村氏の新  
任有志の歓迎會は七日午後二  
時同町公會室に於て開催され  
たが三百余名出席午後四時盛  
會裡に散會した。

不思議な現象

世の中は緊縮だとか原町は濱通の  
不景氣を一人で背負たとか云  
ふが、驚く勿れ年賀郵便は昨  
年に比して二萬二千八百余通  
の多きに達したとの事である  
而して前年の暮には四萬四千  
九百九十二通と暮には四萬四千  
である、之れから見るに原町  
及び同地方は不景氣知らずだ

生活改善の第一歩

緊縮時代に最も適應せる保温  
灰は舊年中より同町石川製糸  
工場にて取次販賣を爲し、  
あるが同灰の特長は高尚優美  
で廉價なること瓦斯を中和し最  
も衛生に適し炭量を半減し又  
火持よくする爲め養蠶家にも  
最も適すべき良灰なり。

### 年頭所感

佐々木生

▲「心だに誠の道にかなへなば祈らずとも神や守らん」この歌の如く、また「天は自ら助くるものを助く」との金の言の如く、我等が年頭に誓ふべきものは純真なる赤心であり、不撓の獨立心であらねばならぬ。

▲今年國家は思想に經濟に國難を叫ばれてゐるこの困難を打開する道は唯赤心と獨立心の喚起に俟たねばならぬ。▲年頭例を破らざらんがために神前に拜跪黙禱し何事か誓ふもよけれど、人皆その誓ひを果たさず神を欺くの行爲を敢てし恬とし恥する所を知らない。

▲過日年頭に際して自動車從業員が交通安全の祈願をなす由をきく、然しながらその事鼻の薬「チケノール」

故にや多くは熟練者に多く未熟の人に少ない、これ獨り自動車に限らず、自轉車でも荷馬車でも皆然りである、これ皆未熟の中は事故を恐れ忠實に事をなせども、漸くなれるに従ひ自己の力量、技術を過信し無理をあへてするが故である、猿も木から落ち、アトミスも墜落して冥途に旅立つ、一として吾人反省の犠牲ならざるはなし。

### 石炭部新設披露

嚴寒之候各位益々御清榮の段奉賀候。扱て弊店儀各位の御恩顧に預り日に増し繁昌仕候段厚く御禮申上候。就ては平素の御厚意に酬ゆるため一月七日より石炭部を新設仕り奉仕的に販賣致す事に相成候間多少に拘はらず御下命に預り度く斤量の正確、品質の優良、價格低廉をモットーとし配達は特に迅速を期し候間宜敷御引立の程伏して奉懇願候。敬具

茨城無煙 卸・小賣  
磐城有煙

平町田町(電話二三五番)  
エビヤ石炭部

東西!!東西!!! 不老長壽をお望みの皆様へ御披露申し上げます。此の度平町

七丁目熱心湯 が出来ました



薬湯は毎日午前十時からあります。特効は、胃腸の弱い人、精力減退の人、老衰、病後の人、顔色悪る人、貧血、冷性の人、痛弱、病弱の人、神経痛の人、リウマチスの人、子宮血の道の人、その他一般身體弱き人、湯治の御方は休憩室も澤山あります。二階座敷料共大人一日廿五錢、小人十錢。其他組合定の通り。此の湯はよく効く、よく温まる。と大變な評判です。どうぞお運ひの程を御願申上ます。

### 移轉廣告

外科 一般外科 内臓外科  
性病科 X光線科

安齋外科醫院  
元赤心堂病院跡  
電話四一七五

藥學博士 丹波敬三先生製藥指導  
醫學博士 豊島豊次郎先生動物試驗  
咳止の 妙藥 **オピール錠**  
特約店 平町一丁目(電話四六二番)  
大平屋藥店

**一葉印刷所**  
平町字仲町  
電話七三四番

**緊縮料理** を初め  
御献立 小井、千鳥揚、白鹿一本付  
以上金一圓三十錢  
御膳御一人前 金八十錢 金一圓也  
忘年会、新年會如何様の御相談にも應じます  
大蒲燒 壽々喜亭  
平町(電話五八番)

**ニッポンレコード新荷着**  
**戀慕小唄** (松竹映畫)  
「軒の燕は今年も来たに、なんぞ歸らぬあの人は」  
思ひ出す思痴妻の罪か  
「エ、思ひ出させる主の罪」  
此外種々流行新譜が取揃ひました。御正月の御樂みには非御買上を。蓄音器の修繕は安く早く。  
電話一九番 **大谷時計病院**

**靴とカバン**  
福山に限る  
平町役場前 **福山靴店**

**職工募集**  
家具工、指物工  
經驗あるもの五名  
右至急募集す  
委細面談  
平町新田前(電話七二三番)  
**丸はん家具製作所**

**山崎合名會社**  
東京支店  
電話下谷五七二番  
電話一般用二七番  
振替東京一九七五番  
上野車坂四三

**殺した人**  
日活昭和四年度掉尾の大名作品  
片岡千恵藏 大飛躍  
原作 村田新八氏  
監督 稲垣浩氏  
助演 吉野朝子・瀬川銀河  
衣笠淳子・瀬川路二郎  
松竹作品 ▲ 原作 藤原忠  
坂東壽之助 監督 小石栄一  
主演 **徳川天一坊**  
千早品子・關操・嵐豊之助  
日活松竹名畫館

**神谷齒科醫院**  
平町字古鍛冶町